

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 18日

大分県知事 佐藤樹一郎 殿



提出者

住 所 大分県宇佐市大字富山289番地  
氏 名 株式会社 高牟禮建設  
代表取締役 高牟禮慶子  
電話番号 0978-32-5303

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 高牟禮建設
事業場の所在地	大分県宇佐市大字富山289番地
計画期間	令和 6年 4月1日 ~ 令和 7年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	20,000,000円
③ 従業員数	38名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	再生処理業者に委託し再資源化。運搬の際は飛散、落下防止に努める。

(日本工業規格 A列4番)



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理責任者→ 各現場責任者→ 再資源化処理施設

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類木くず	汚泥
	排 出 量	1425.38 t	20.12t
	(これまでに実施した取組)		
特はない			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 木くず	汚泥
	排 出 量	900 t	80 t
	(今後実施する予定の取組)		
受注工事の内容によるため未定			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)



②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
-----	-------------------------------

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ <del>二</del> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	本くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t



	(今後実施する予定の取組)
--	---------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度( 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度( 5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 木くず	汚泥
	全処理委託量	1425.38 t	20.12 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1425.38 t	20.12 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t



--	--

(これまでに実施した取組)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 木くず	汚泥
	全処理委託量	900 t	80 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	900 t	80 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

